

とやまの地おこ かわら版

第4号

♪♪ 第2回つながるカフェ開催しました ♪♪♪

2023年9月15日(金)、第2回「つながるカフェ」を開催しました。今回のつながるカフェのテーマは「富山の隠れた宝探し」。富山の伝統工芸、民藝、観光、さらには食にご関心のある隊員の皆さんを中心に、10人余りの参加を得て、呉西地区で富山の古き良きものを体感する1日を楽しんでいただきました。

最初の訪問先は、ものづくりの町・高岡の「シマタニ昇龍工房」。シマタニ昇龍工房は磬子(けいす・お寺で使われる大きなおりん)を手打ちで製作している数少ない工房で、ここで作られた「おりん」は、永平寺、南禅寺、高岡の瑞龍寺、そして昨年国宝に指定された勝興寺にもあるそう。4代目の島谷好徳(しまたに・よしのり)さんに、楽しいお話もまじえながら、「おりん」や「すすがみ」の手打ちを拝見させていただきました。ちなみに、某TV局夏のドラマ「ハヤブサ消防団」で出てきたお寺のおりんもシマタニ昇龍工房製だったとか。一目、見ただけでわかるのだそうです。



砺波平野の散居村で再生された古民家「楽土庵」併設のレストランで富山の食材を活かした昼食をいただいた後、南砺市城端にある古刹・善徳寺へ移動。ここは蓮如上人が開いたお寺で、民藝運動家・柳宗悦も滞在したことがあります。一万点におよぶ寺宝が保存されています。迷いそうなくらい広いお寺の中を(一社)水と匠・プロデューサーの林口砂里(はやしぐち・さり)さんにご案内いただき、善徳寺の歴史や目の前にある宝物の由来について知る貴重な機会となりました。

つながるカフェの締めは、林口さんによるミニ講演会と交流会。土地が持つ自然条件を活かしながらいわゆる行われてきた人間の多様な営み、景観、歴史、文化といったものを一体として捉えた領域はテリトリーオと呼ばれ、イタリアではテリトリーオを核として戦略的に地方創生が図られてきました。この西洋流のテリトリーオと比較しながら、南砺の「土徳」を解説いただき、地域の魅力を発見する視点を語っていただきました。富山のような地方こそ、その土地の魅力が見えやすい、紐解きやすいということもお聞きしました。

林口さん、そしてツアーに同行いただきました「水と匠」の高野恭子(たかの・きょうこ)さん、ミニ講演会で司会を務めていただきました高岡市地域おこし協力隊の佐藤順(さとう・じゅん)さん、どうも有難うございました。



シマタニ昇龍工房にて



善徳寺にて



ミニ講演会(於 善徳寺)

参加者からの声(一部抜粋)

- 土地の魅力を発信するにあたっての考え方、本質を探る・見つけたすヒントをたくさんいただきました。形にすること、伝えられない概念的なことが多い中、日々、言葉や形で残すことをしっかりと自分に通したいと思います。
- 体験を通して、富山に来て、人が変わっていかれば良いという事。富山はまだこれが残っているとされたが、私がいる地域はさらになおさらだと思いましたが、大切にしていきたいと思いました。
- 林口さんのお話がとってもおもしろくて、もっと聞いていたかったので、またやってほしいです。

Message from 澤田典久さん(相談員)

地域おこし協力隊「応援デスク」:ちょっとおしゃべりに来ませんか?



現役隊員のみなさま、そしてOB・OGのみなさま、日々の業務やお仕事お疲れさまです。私は富山県地域おこし協力隊「応援デスク(相談窓口)」担当の、氷見市地域おこし協力隊 OB 澤田と申します。

富山県では、現役隊員やOB・OG向けの応援デスクとして相談窓口を開いたしております。現在、私を含め3名のOB・OGが各分野毎に相談対応を行っております。

「地域になじむための心得は?」「こんな商品を開発したいのだが誰か協力してくれる人はいないか?」「起業に向けて何が必要か?」など、気軽にご相談ください! 1人で悩んでいた、相談しにくい事でも解決のヒントになると思います!

ぜひ「応援デスク」をご活用ください。

応援デスク詳細、相談お申し込みは、こちらから



◆◆市町村担当者向け研修：ミスマッチを生まないために◆◆

8月29日（火）、第2回市町村担当者向け研修を開催しました。第1回の担当者向け研修のテーマは「活動・定住支援」。第2回の今回は、「募集・採用」編と題して、協力隊の受入れにあたって、ミスマッチを生まない募集の心得やノウハウを学びました。

講師は西塔大海（さいとう・もとみ）さん（合作株式会社取締役、慶應義塾大学 SFC 研究所 所員）。好評であった昨年の研修、そして今年度第1回の研修に引き続いてご登場いただきました。

参加者は10市町から16名。今回は地域おこし協力隊を所管する担当課に加え、新たに配属先の所管課からもご参加いただきました。

講師から案件組成のノウハウやミスマッチを生まないためのポイントを重点的に学ぶ座学に加え、参加者が実際に作った募集要項を教材として使い、中身を精査、さらに内容をいかににより良いものにするかを参加者全員やグループに分かれて検討・議論しました。

ちなみに、「地域おこし協力隊」は創設されて既に10年以上経っています。みなさんは、「地域おこし」という言葉の定義はご存じでしょうか。また、「地域活性化」、「地域づくり」、「地方創生・地域再生」との違いは何でしょうか。今回の研修で講師から出た問いです。「地域おこし」という職業はなく、関係者間の共通理解がないために、どうしてもミスマッチが起こりがちになります。一度、関係者と一緒に考えてみる機会を設けるのも良いかもしれません。

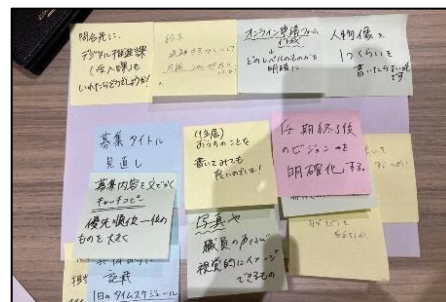
参加した皆さんからは、「大変満足」の高い評価をいただき、特に、配属課からのご参加者からは「地域おこし協力隊を受入れるための心持がよく分かった」、「募集内容に対する書き方のポイントなど参考になる点が多かったが、それ以上に業務内容そのものを見つめ直したり、検討することの重要さがよくわかった」というコメントをいただきました。講師を務めていただきました西塔さん、どうも有難うございました。



ブラッシュアップ会議（全体ワーク）



講師を囲んで



グループワーク成果

西塔大海さんから参加者の皆さんへメッセージ

今回はお忙しいところ、ご参加いただきましてありがとうございました。実際の募集要項を題材にしながら、各グループで熱のこもったディスカッションをしていただきました。

「仕事内容を具体化する」「業務を絞って優先順位付ける」「目標数値も決める」「仕事の魅力を伝える」。言葉にすると、簡単に聞こえますが、実際にやってみると難しいものですね。

これから、募集要項を作るときには、仲のいい友達や後輩に、ひとつひとつ事情を説明してみるつもりで、やってみてください。ご健闘を祈っております。



講師：西塔大海さん

全国過疎問題シンポジウム 2023 in とやま

富山が誇る★キラリ★地域おこし人(びと)フォトギャラリー

今月、26日、27日と「過疎問題シンポジウム」が富山で開催されました。メイン会場の富山県民会館 2 階のギャラリー・スペースでは、タイアップ企画として、「地域おこし協力隊・写真展」を行いました。A2 版モノクロ・パネルに、ご協力をいただきました 20 名の隊員の方々が素敵に決まっています！

※写真撮影には、南砺市隊員・林賢二さん、吉野玄暉さんにご協力いただきました。

厚くお礼申し上げます。



林賢二さん

吉野玄暉さん



ギャラリー会場（左側から撮影）



ギャラリー会場（右側から撮影）



メイキングのひとコマ
（県総合デザインセンターの撮影スタジオにて）

隊員のWA! 隊員ご紹介コーナー

陳啓徳さん(射水市地域おこし協力隊)

今号では、射水市地域おこし協力隊で、現在、隊員活動4年目の陳啓徳(ちん・けいとく)さんに輪(WA)をつなぎます。陳さんに、ご自身の活動を語っていただきました。

私は台湾の台南市出身です。令和元年7月、射水市と台湾台北市土林区が友好都市になり、交流の架け橋となる地域おこし協力隊が募集され、射水市に移住し丸3年が経ちました。

この3年間、日台小中高校生の交流、台湾語講座、出前講座、台湾料理講座、まちなか台湾フェアの開催、士林国際文化フェスティバルの出展など、そして人生初のケーブルTVやラジオの収録など、いろいろな仕事に挑戦しました。どれも国際交流コーディネーターとしてだけでなく、人として成長させてくれた仕事です。

印象に残っている仕事といえば、市内の観光交流拠点で射水市初の台湾フェアを開催したことです。当日は、約500人の方が来場しました。

台湾の文化を紹介するだけではなく、イベントを通じて市民により台湾のことを知ってもらうため、いろいろな工夫をしました。例えば、台湾フェアでは、友好都市である土林区の特徴が分かるパネルを展示し、伝統的な先住民の衣装を着る体験コーナー、台湾ランタン展示エリアも設けました。飲食コーナーでは様々な台湾のB級グルメを販売しました。

慣れない企画でいろいろと大変でしたが、日本人からも台湾人からも、外国籍の方からも「良かった」とか、「新しいことを覚えることができた」などと、うれしいコメントをいただきました。このような射水市での活動を通じて、もっと多くの人に市のことを知ってもらい、これから旅行に来る台湾人などにもっと射水市の生活を体験してもらい、市民と親密な交流をして欲しいと思うようになりました。今年の6月に地域おこし協力隊の任期を延長し、引き続き、国際交流の仕事を頑張っています。

また、来年は、射水市と友好都市の土林区の友好締結が5周年を迎え、その際に土林区の方々から射水市を訪れる予定です。そのため、射水市の文化、産業、魅力などを正しく理解して、臨機応変に伝え、台湾との国際交流を促進したいと思います。そして射水市の魅力を積極的にPRしながら、多くの観光客に喜んでもらい、リピーターとなってもらえるように活動していきたいと思っています。



陳 啓徳さん



まちなか台湾フェア



新春番組の収録



放生津小学校と台湾との交流



台湾料理講座

陳さんはアニメが好きで、日本に関心を持ったとか。日本語の読み書きはもちろん、おしゃべりもまったくのネイティブ！陳さんの任期は、来年の5月末までです。射水市について知りたい方、台湾について知りたい方、ぜひ一度、陳さんをお訪ねください！

自治体担当者が隊員さんをご紹介!

今回は **立山町さん** です! この10月、町企画政策課に着任された浦田さんからご紹介いただきます。

立山町の地域おこし協力隊は、農業や林業など地域に密着する活動をしなが、全員が地域の活性化に取り組む組織に所属しています。

自然栽培で米や野菜を育てながら地元の小学校で授業をしたり、薬膳カフェや民泊を営んでいます。

皆さんとても気さくで、役場職員をはじめ、地元の方たちからも愛されています。今後とも、立山町地域おこし協力隊をどうぞよろしくお願いいたします。

浦田 亮佑 (うらた・りょうすけ) さん
立山町役場 企画政策課



鈴木由香利さん
(農業研修生)



緒方淳さん
(自伐型林業)



大石雅和さん
(農業研修生)

< 隊員が見つけた富山の魅力フォト >

気嵐(けあらし)は冬の季語ですが、10月に入ると雨晴海岸では気嵐が始まります。

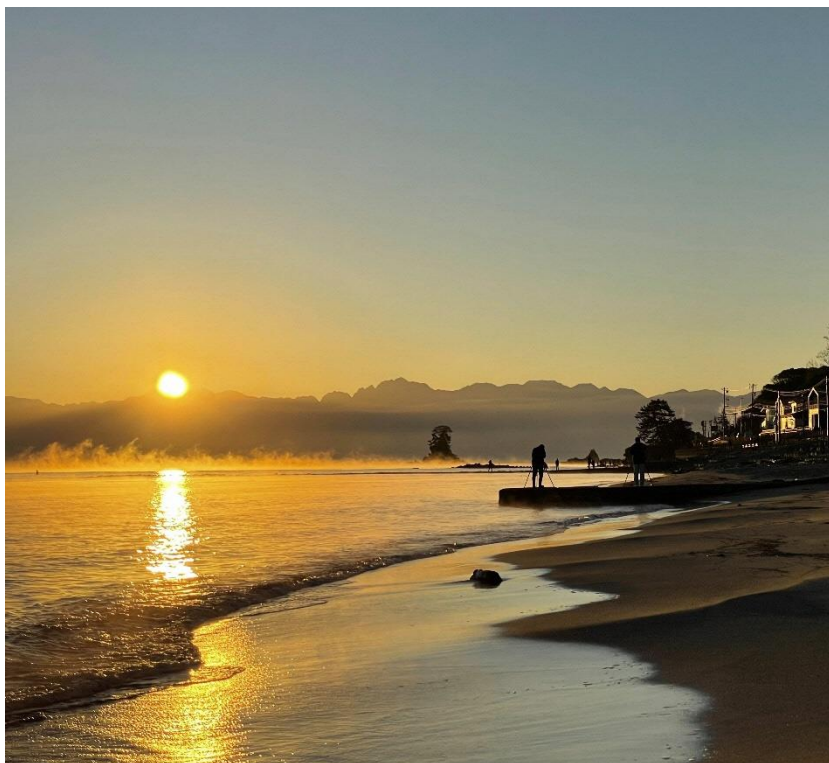
海越しに見える立山連峰は日の出の時間が一番！

太陽に色づく海と照り輝く、立山連峰の稜線の美しさはフレームには収まりきりません。

是非、朝の雨晴海岸へ足をお運びください！



撮影：佐藤 順(さとう・じゅん)さん
高岡市地域おこし協力隊
撮影場所：高岡市雨晴海岸にて



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
ちよっこしお邪魔します！
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



南砺平高校生による自主映画撮影の現場にちよっこしお邪魔しました。

林賢二(はやし・けんじ)さんは、南砺市の地域おこし協力隊。協力隊になる前はドキュメンタリーなど、撮影の仕事をしていました。南砺市では、平地域づくり協議会に席をおき、さらに活動の一環として富山県南砺平高校で映像教育の講師を務めています。放課後には、興味のある生徒さんたちに、実践的な映像制作の指導も行い、令和3年度には自主製作短編映画「平村眠謡奇譚」を完成しました。ご存じの皆さんも多いと思いますが、この映画は、多くのメディアで取り上げられ、南砺市城端伝統芸能会館「じょうはな座」で上映されたり、DVDにもなりました。

多くの人の耳目を集めた平高校生の活躍は地元を明るく元気にしたといえます。この経験から林さんの教え子たちは、その後、映像研究会を発足、今年は、自ら映画制作に取り組むことにしました。

映画のタイトルは「紅梅(こうかい)先に。」高校卒業後に故郷の五箇山を離れたいと願う主人公の女子生徒が、未来の五箇山にタイムスリップし、地域の魅力に気づいていくというストーリー。そして、完成した映画は、エイガワールドカップ2023にエントリーしました！

お邪魔したのは、そろそろクランク・アップの9月7日。撮影は授業が始まる前の午前7時に開始。時間が近くなると、生徒さんたちが三々五々集まり始め、撮影が開始されました。林さんは、撮影全体の様子を見ながら、カメラワーク担当の生徒にアドバイスしていました。

さて、エイガワールドカップの結果はいかに。楽しみです。林さん、南砺平高校の生徒さん方、先生方、お邪魔しました！！



映画撮影の現場



撮影担当の生徒に助言



着任・退任情報(令和5年8月1日~9月30日)(敬称略)

<<着任>>

加藤木 守(かとうぎ・まもる)	高岡市	地域交通
中山由佳理(なかやま・ゆかり)	小矢部市	テレワーク・ 移住促進
正木友莉奈(まさき・ゆりな)	南砺市	利賀地区担当

<<退任>>

鈴木 杏奈(すずき・あんな) 黒部市 移住定住・交流促進



釜カフェ 薬膳 やわやわや by 鈴木由香利さん

この9月に立山町釜ヶ淵地区「コミュニティスペース釜ノ蔵」内に「釜カフェ薬膳・やわやわや」がオープンしました！この交流スペースは農協の元倉庫。とても広くて居心地がよい空間となっています。その交流スペースの核としてオープンしたのが「やわやわや」です。

カフェを切り盛りするのは、立山町地域おこし協力隊の鈴木由香利（すすき・ゆかり）さんです。愛知県の出身で、以前から薬膳カフェを開きたいと言っていた鈴木さん。地域の方々とともに、夢を実現しました。入口のとっても大きな暖簾は地域のお母さんのお手製、素敵です。メニューは体に優しい薬膳カレーに、薬膳米粉うどん、地場産野菜の蒸し料理。鈴木さんは薬膳インストラクターの資格をお持ちですが、今年初めから、さらに1年間、薬膳の講習を受けているとか。

今後、地域の名前にちなんで釜炊きご飯の提供、ロフトスペースをお年寄りや子どもたちも楽しめるスペースに改修、薬膳ワークショップの開催など、やりたいこともいっぱいあるそう。ぜひお出かけください。

<お店詳細>

住所：立山町道源寺

849-1

営業日：金～日

※営業日以外は予約制

営業時間：11am～16pm

電話：090-1789-8586

Instagram ⇒



釜ノ蔵・やわやわや入口



鈴木さん・店内で



やわやわや店内

布ものや C'est la vie by 斉藤まゆ美さん

射水市新湊地区内川に新しいお店が登場します。布ものを扱うお店「C'est la vie」です。お店のオーナーは、射水市地域おこし協力隊の斉藤まゆ美（さいとう・まゆみ）さんです。

斉藤さんは埼玉県出身。新湊には以前来たことがあったということですが、移住したいと思ったのは、なんと！不動産情報を見て、初めてお目にかかった時には、既に古民家を購入済み。空き家バンクを見たり、実際に空き家を訪れて、お店となる物件を決めたとのこと。蔵もあるかなり大きなお家ですが、その後は、ご夫婦で時間をかけてDIY、来月11月22日（水）にいよいよオープンします。東橋に近い内川沿いにあります。お天気の日に散歩したい！

布ものやでは、古着を活かした斉藤さん手作りの洋服、バッグなどの布製品、はぎれなどを扱います。洋裁教室も開けたらとのこと。そして、同日には、パートナーの方がシェフのフレンチ・ビストロもオープンします。お買い物後にお食事？お食事後にお買い物？どちらでも楽しいこと間違いなしです。

<お店詳細>

住所：射水市立山町14-30

オープン：11月22日（水）

電話：080-1124-5030

※ビストロ「世楽美」併設

Instagram ⇒



ビストロ（蔵を改修）



斉藤さん・手作りの洋服と



手作りのワンピース

散居のちいさなスコーン屋さん そらもよう by 渡辺千恵さん

千葉県出身の渡辺千恵（わたなべ・ちえ）さんは、砺波市地域おこし協力隊を退任して1年後、「散居のちいさなスコーン屋さん・そらもよう」をオープン。手作りの「となみ野スコーン」をテイクアウトで販売しています。

既にご存じの方も多いと思いますが、「そらもよう」があるのは砺波の美しい散居村。お家は富山県民も憧れる築100年以上のアズマダチと呼ばれる伝統家屋です。

渡辺さんは、このお家のワクノウチのお部屋を利用して念願のドッグ・カフェを始めるため、現在、準備中です。お邪魔した時は、ワクノウチの立派な梁、天井などがよく見えるようにライティングを敷設中でした。

渡辺さんは、紅茶アドバイザー、紅茶マイスターの資格をお持ちです。渡辺さんの紅茶とスコーンを味わうアフタヌーンティータイムが待ち遠しいですが、それまでは「となみ野スコーン」のテイクアウトはいかが？これからの季節は「紫いものスコーン」がお勧めとのこと！定番「ゆず」も美味しいです。

<お店詳細>

住所：砺波市花島128

営業日：金～日

営業時間：11am～16pm

※商品がなくなり次第終了

電話：050-6874-0959

ホームページ ⇒



スコーンと紅茶



砺波の伝統家屋（お店）



渡辺さん・紅茶カップを手に

ちょっと耳より情報

～空き家・空き店舗・古民家に関心のある方へ～



隊員の皆さんの中には、活動の一環として地域の空き家や空き店舗を活用して賑わいづくりをしようという方、退任後の住居を念頭に家を探している方、そして、カフェなどのお店やゲストハウスを始めるために適当な空き家・空き店舗を見つけたいと思っている方々もいらっしゃると思います。

今号ではそういう方のための「ちょっと耳より情報」ということで、2つの団体をご紹介します。どちらの団体も、地域おこし協力隊の皆さんからのご質問、ご相談、大歓迎。また、それぞれの団体では、体験イベントや県内の出先に出張して無料相談を行っています。それぞれの団体のホームページをぜひチェックください。



一般社団法人 富山県中央古民家再生協会

富山県中央古民家再生協会は、県内で増加する空き家の問題解決に取り組んでいる団体です。主なミッションは、古民家、空き家を再生して、循環型建築社会を作ること、それに加え、古民家などに使われている伝統工法といった技術を後世につないでいくことです。

古民家再生協会の特徴は、会員が工務店、解体業者、司法書士、弁護士、骨董品屋、片付け屋など、家に関する多岐にわたる業務に携わっている事業者から構成されていること。空き家の購入、利活用には、さまざまな事業者、関係者が関わることが多く、手間暇がかかります。古民家再生協会では、入口から出口までのワンストップサービスを提供できることが強みです。

隊員のみなさんの中には、空き家を購入してDIYで改修したいとお考えの方もいらっしゃるのでは。古民家再生協会では、そういう方からのご相談も受けるといことです。必要なところはプロに相談しながら、自分でできるところは自分でやってDIYを楽しむ。空き家の利活用、改修をお考えの方、一度、ご連絡されてはいかがでしょうか。

古民家再生協会は、この5月に県から「地域再生推進法人」の指定を受けました。自治体を補完する立場でまちづくりに取り組む組織という指定で、協会は、他にも子どもや大人向け、さらに障がい者向けのDIY体験セミナーを実施したり、ワークショップのインストラクターを務めて「住教育」にも取り組んでいます。また、県内では射水市と協定を結んで、月1回、空き家相談会を行っています。今後は、空き家のマッチングサービスの提供も考えているとのこと。

今年の8月には、協会が手がけた古民家宿「禅楽」がオープンしました。新湊・内川近くにある築150年の古民家を改装したもので、サウナもついた1棟貸の宿です。

<団体詳細>

住所：射水市大江436

電話：0766-54-0462

メール：infomail@kominka-toyamachuo.org

協会ホームページはこちら



リフォーム施工事例



公益社団法人 富山県宅地建物取引業協会(宅建協会)

富山県宅地建物取引業協会は、県内の不動産業者の約8割が会員となっている団体です。現在、会員数は700余りとのこと。

宅建協会の特徴は、不動産の売買、賃貸の仲介をする県内各地の不動産業者を紹介できるということ。移住者が県内で住居を探している場合、移住者の希望を聞いたうえで、当該の地域や希望条件にあった物件に強い業者を協会が紹介します。

宅建協会は県からの委託事業で「空き家コーディネーター」業務を行っています。移住希望者が県の「富山くらし・しごと支援センター」へ相談に行き、住居の話になった場合、宅建協会へ連絡が入ることになっています。

また、県内4か所(富山、高岡、新川、砺波)において、不動産無料相談所を開催しています。不動産に関するお悩みや問題などを相談することができます(詳しいスケジュールについては、協会のHPをご覧ください)。

さらに、毎年4回ほど、空き家セミナーを開催し、空き家コーディネーターによる無料個別相談会も行っています。どちらかという、空き家所有者向けのイベントではありませんが、移住希望者による個別相談も受け付けるということ。

その他、随時のご相談にも対応するということですので、物件探し、不動産に関してのご相談ごとがある方、宅建協会にお問い合わせをしてみてください。

<団体詳細>

住所：富山市元町2-3-11

富山県不動産会館1F

電話：076-425-5514

メール：info@toyama-takken.com

宅建協会・物件探しサイトはこちら



公益社団法人 富山県宅地建物取引業協会

令和5年度 不動産無料相談所開催

4つのエリア 7会場にて

富山エリア

富山県不動産会館
富山県元町2-3-11
電話:076-425-5514

第2, 第4 火曜日
開催時間: 午後1時~午後4時

日	5月	6月	7月	8月	9月
11日	9日	13日	11日	8日	12日
25日	23日	27日	25日	22日	26日
10日	11日	12日	13日	14日	15日
10日	14日	12日	9日	13日	12日
24日	22日	26日	23日	27日	26日

高岡エリア

高岡精工ビル9階
富山県高岡1-4-1911号室
電話:0766-25-0021

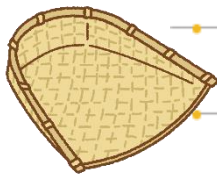
第1, 第3 金曜日
開催時間: 午後1時~午後4時

日	5月	6月	7月	8月	9月
7日	—	21日	7日	4日	1日
21日	19日	16日	21日	19日	15日
5日	10日	8日	—	—	—
19日	11日	12日	11日	2日	3日
6日	—	1日	—	2日	1日
20日	17日	15日	19日	16日	15日

電話相談の心
無料相談は無料相談
電話:0766-25-0021

相談月の第1土曜日
開催時間: 午後1時~午後4時

日	5月	6月	7月	8月	9月
—	—	—	—	—	—
6日	1日	3日	—	—	—
10日	12日	11日	2日	—	—
5日	7日	1日	—	—	—



お知らせコーナー



桑折現（こおり・げん）さんイベント （氷見市地域おこし協力隊）

会場にある色々な楽器や道具を自由にさわって音を出す「体験型おんがく室」プロジェクト。氷見に「スタジオ☆ムジカ！」がやってきます。

子どもたちに豊かな芸術体験を経験してもらおう機会を作りたいという想いから企画されたイベントです。詳細は以下。

日時：2023年11月11日（土） 対象年齢：5歳～中学生
午前の部 10:00～11:40 参加費：1,500円/人
午後の部 13:30～15:10 定員：各回20名（先着順）
会場：朝日山公園センターハウス（氷見市幸町18-45）

お問い合わせ：noharapa@gmail.com

前日の10日（金）18:30～20:00には、氷見市芸術文化館で大人も参加できる「特別実験ワークショップ・青空広場でリズムアンサンブル」も行われます。音楽遊びをしてみたいあなた、ぜひご参加ください。

いろんな音や楽器をさわってためして
それぞれの「好き！」を見つけよう！

移動おんがく実験室
スタジオ☆ムジカ！

「スタジオ☆ムジカ！」は、子どもたちが音の楽しさに熱中できる「体験型おんがく室」をつくるプロジェクトです。
会場にいろんな楽器やおもしろい音がするものを用意し、みんなでそれを使って遊びながら音を楽しみましょう！

イベント
ホームページ



山口哲明（やまぐち・てつあき）さんイベント （富山市地域おこし協力隊）

11月の3連休に牛岳に出かけてみませんか？高原大根&サラダカブを収穫する農業体験ができます。プレゼントもあり。

詳細は、以下の通りです。

日時：2023年11月3日（金・祝）、4日（土）、5日（日）
10:00～（2時間程度）

場所：富山市山田清水 てっぺん農園
参加費：2,000円/グループ（5名まで）

参加希望のご連絡は以下までどうぞ。

山田の案山子

電話：076-457-2333 メール：kakashi@knei.jp

山田の案山子
ホームページ



Instagram



山田で農業体験 & サラダカブ

牛岳高原大根収穫体験
大根の収穫と大根洗浄機による大根の洗浄体験

いかにしてもお楽しみ

重田真佑（しげた・しんすけ）さんイベント （氷見市地域おこし協力隊）

氷見市論田・熊無地区の藤箕（ふじみ）をご存じでしょうか。600年の歴史を持ち、国の重要無形民俗文化財に指定されています。その藤箕に使われる編み方を体験する教室が開催中。

残る日程の詳細は、以下の通りです。

日時：2023年11月4日（土）、5日（日）
12月3日（日）、17日（日）
午前9時～（約3時間）

会場：藤箕製作伝承の館（氷見市熊無142、国道415号沿い）
定員：各回5名（定員に達し次第締切）

体験希望の方は、①希望日、②郵便番号・住所、③氏名、④携帯番号を記入し、rondenkumanashi@gmail.com、または X（旧 Twitter）で「氷見藤箕体験会」へDMをお送りください。

国指定重要無形民俗文化財 論田・熊無の藤箕製作技術

600年の歴史を誇る

ふじみ
藤箕づくり
体験しませんか

後継者人材の発掘を目指した体験教室です
お気軽にご参加ください

体験無料

有吉直弘（ありよし・なおひろ）さんイベント （上市町地域おこし協力隊）

お待たせしました！第2回「上市オーガニックマーケット」が開かれます。テーマは「自然との調和を大切に、“食”を考えくらしを楽しもう！」。

農家8店、飲食・物販20店、キッチンカー1台と出店数は、第1回より、さらにパワーアップ！青空ヨガ、ステージイベント、ワークショップもあります。

詳細は以下の通りです。

日時：2023年11月12日（日）
10:00～15:00
場所：丸山総合公園芝生広場
（上市町堤谷11-5）

入場無料、雨天時屋内多目的
広場で開催（荒天中止）

事務局連絡先：090-1912-7314

ホームページ



Instagram



第2回
**上市
オーガニック
マーケット**

自然との調和を大切に、“食”を考えくらしを楽しもう！

2023
11.12 日
10:00～15:00

丸山総合公園芝生広場（上市町堤谷11-5）
入場無料・雨天時屋内多目的広場開催（荒天中止）

— 出 店 —
農家8店
飲食・物販20店
キッチンカー1台

※キッチンカーの出店状況は当日発表いたします。

※出店希望の方は、10/27（土）18:00～10/28（日）18:00まで、事務局までお問い合わせください。

※出店希望の方は、10/27（土）18:00～10/28（日）18:00まで、事務局までお問い合わせください。

※出店希望の方は、10/27（土）18:00～10/28（日）18:00まで、事務局までお問い合わせください。

■ 編集後記 ■

第4号では、隊員の皆さん向け「お役立ち情報」を掲載しました。他にも、こんな情報があればよいのにとすることがあれば、ぜひお聞かせください。役立つニューズレターを目指しています。次号は12月に発行予定です。皆さんの投稿・ご意見をお待ちしています。（M）

■ お問い合わせ・ご連絡先 ■

富山県 中山間地域対策課（担当：蟹澤、三上）
〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号
TEL：076-444-9605 EMAIL：achusankan@pref.toyama.lg.jp

HPへはこちらからお入りください ⇒

